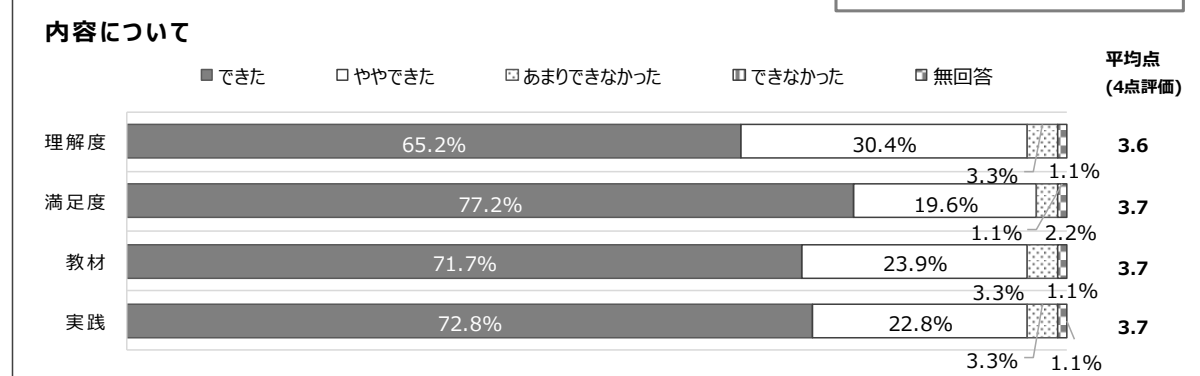
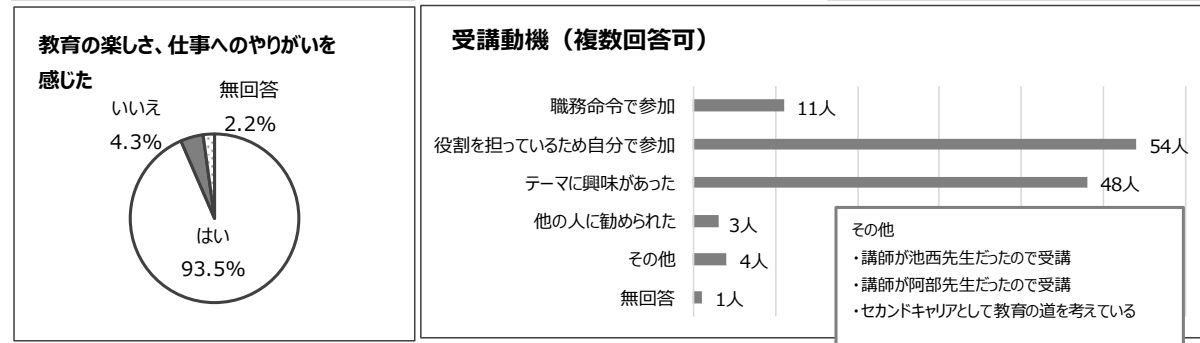
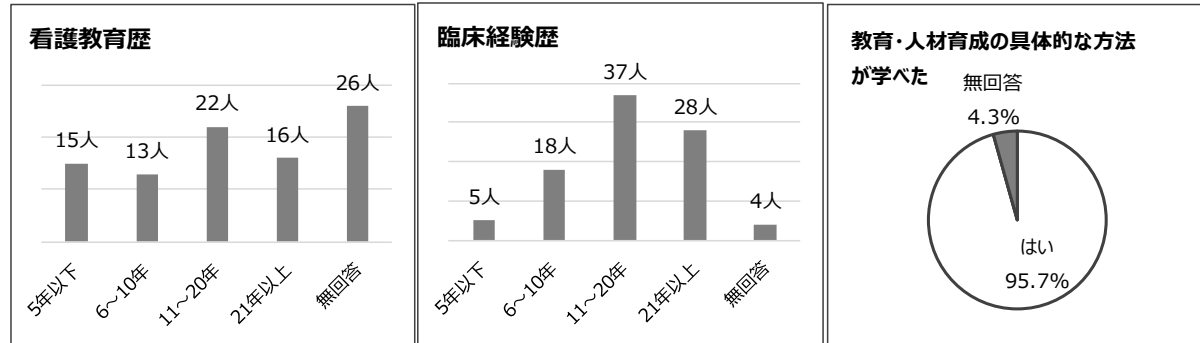
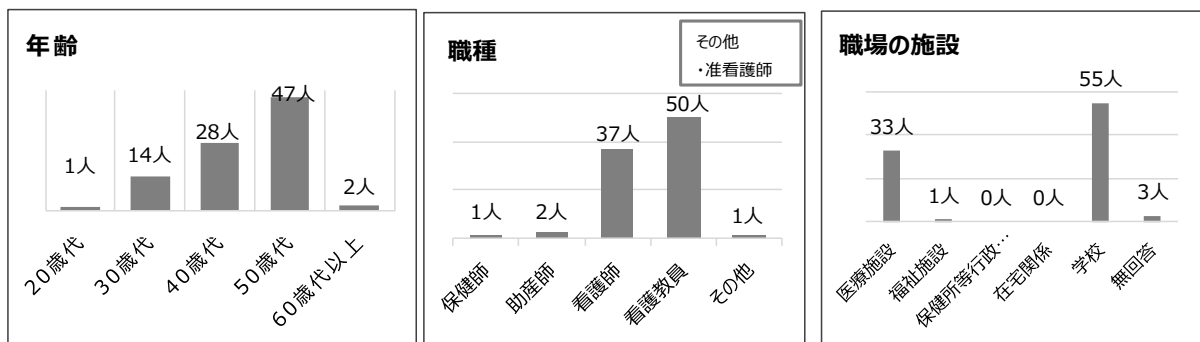
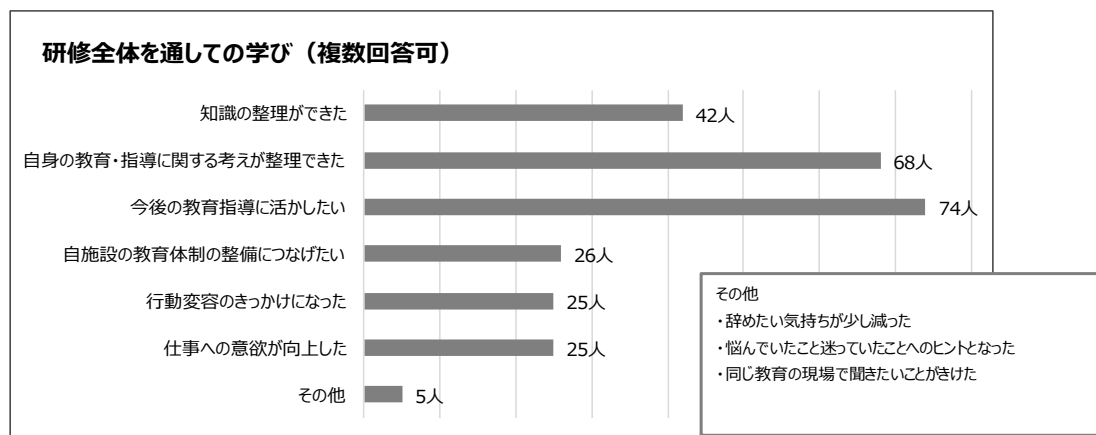
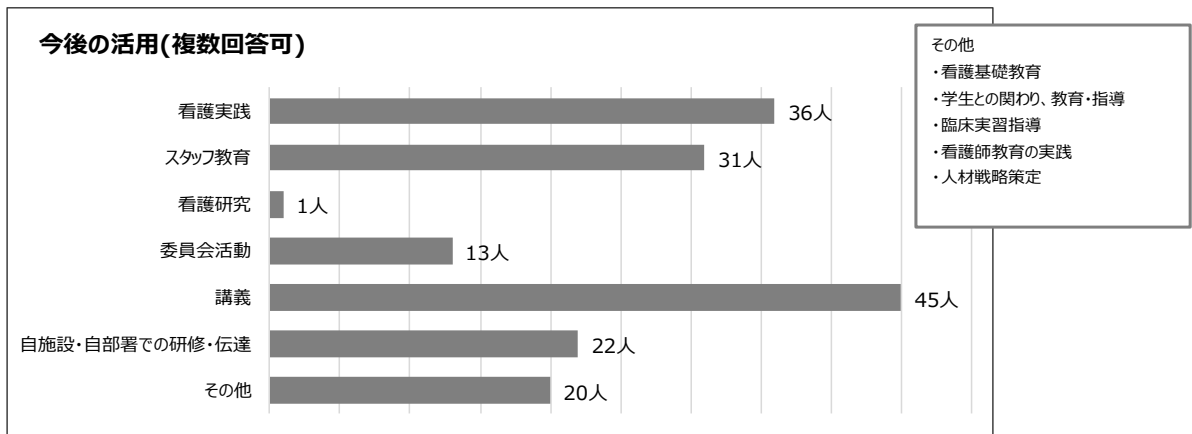


看護教員・施設教育担当者研修

目的：教育・人材育成の具体的な手法を学び、教育の楽しさ仕事へのやりがいを感じ、就労継続につなげ、定着促進・離職防止を図る。

開催日	研修内容	受講者数	会場
7/22(土)	看護基礎教育・看護教員の心得・キャリアの開発	31名	ながさき看護センター
9/24(日)	臨床での指導(OJT)	30名	ながさき看護センター
10/8(日)	看護教育について	6名	ながさき看護センター
12/2(土)	看護学生のためのわかりやすい授業の方法	13名	看護キャリア支援センター
2/10(土)	院内研修企画立案	14名	ながさき看護センター





受講者数	94人
回答者数	92人
回答率	97.9%

※割合の合計は四捨五入の関係で100%とならない場合もあります。

所属施設 地区別

	病院	クリニック	福祉施設	学校	その他	計
県南	18			19		37
県央	13			38	1	52
県北	3			2		5
離島						0
計	34	0	0	59	1	94

<評価>

看護教員・施設教育担当者別に研修を企画・運営した。第3回目は病院のみの参加であったが、他4回は看護学校と病院両方からの参加があった。内訳をみると、学校関係者62.8%、医療施設36.2%であった。参加動機は、「テーマおよび講師に興味があった」「役割を担っているため自分から参加」「職務命令」の順であった。アンケートでは、本研修の目的である「教育・人材育成の具体的な方法が学べた」97.1%、「教育の楽しさ、仕事へのやりがいを感じた」92.7%で、研修の学びとしては、「目指したい教員像の意識づけとなった」「今後の教育指導に活かしたい」「自身の教育・指導に関する考え方が整理できた」「知識の整理ができた」の順であった。また、「辞めたい気持ちが少し減った」「悩んでいたこと迷っていたことへのヒントとなった」等、前向きな感想も聞かれた。教育・人材育成の具体的な手法を学ぶ研修になったと評価する。

<課題と今後の取り組み>

今後も、就労意欲につなげ、定着促進・離職防止を図る目的での研修内容を企画することが重要である。学校関係者の受講を促進するため、開催日時・場所に関しては要望も参考にして決めたい。また、今年度の受講率は58.8%だったため、適正な定員数も検討したい。